



社会福祉法人 済生会支部

大分県 済生会 日田病院 広報誌「なでしこ」(巡回通信誌)

なでしこ

NADESHIKO

Oita Prefecture Saiseikai Hita Hospital

2024
秋冬号
vol.09

10~12月



総合病院に準じる整形外科として
患者様の健康を骨から守る。

特集：整形外科

整形外科部長 森 啓介
整形外科医長 國武 真史
整形外科医員 間部 泰章



<https://saiseikai.hita.oita.jp>

INDEX

- 2 | コラム:「地方での癌治療の取り組み」:副院長 尾崎 邦博
- 3 | ニュース:「巻き寿司の日」:栄養部 岡山 真子
「開院記念式典」:総務課 南谷 華
- 4-5 | 特集:「済生会日田病院 整形外科だより」
整形外科部長 森 啓介 整形外科医長 國武 真史
整形外科医員 間部 泰章
- 7 | 連携医療機関紹介記事「日田リハビリテーション病院」
ID-Link
- 8 | インフォメーション:無料又は低額診療のご案内
令和6年度 巡回診療事業計画のお知らせ

地方での癌治療の取り組み

副院長 尾崎 邦博

地方在住の方は、大学病院や主要都市と比べ医療のレベルが落ちるのではないかと心配されることが多いようです。今回はその心配を払拭するための当院での取り組みについて少しお話します。

近年、癌の治療は手術のみでなく、手術前や手術後に抗癌剤治療を数ヶ月間行うことが多くなっています。手術で切除できるのは、画像に写っている癌だけです。手術後も、画像に写らないがん細胞が体に残っており、後にいろんな臓器で大きくなり再発といわれる状態になる可能性があります。そのため、手術だけでなく再発予防として抗癌剤や放射線治療を行うことが多々あります。5年先、10年先も考えて治療を行っていかねばなりません。手術の後も再発をしてないかを調べる検査に数年通院する必要があります。これらのことを踏まえ、当院では大学病院と同じレベルの癌の手術、抗癌剤治療ができるよう、専門医を充足しました。様々な癌学会の認定施設にも指定されました。

当院では特に、肺癌、乳癌、食道癌、胃癌、大腸癌、肝臓癌、膵臓癌、胆道癌の治療を行っております。手術はできる限り体の負担が少なくなるよう、小さな傷でカメラの手術を行っております。抗癌剤に関しては、抗癌剤の専門医と相談しながら治療方針を立てます。他院からセカンドオピニオンを受けたり、癌の患者さんに対するケアを行う部署を設けたり、様々なことを積極的に行っております。

今後も患者さん方が遠方に行かなくても大学病院レベルの癌治療を受けられるよう、様々な取り組みをしていく予定です。

2023年度 悪性新生物(肺癌、乳癌、食道癌、胃癌、大腸癌、肝臓癌、膵臓癌、胆道癌) 件数及び手術件数

対象:2023年4月1日~2024年3月31日退院患者

疾患名	件数	手術件数	鏡視下件数(再掲)
肺癌	132	14	13
乳癌	63	25	0
食道癌	13	0	0
胃癌	64	17	17
大腸癌(結腸・直腸)	92	26	26
肝臓癌	23	0	0
膵臓癌	37	0	0
胆道癌	10	0	0



巻き寿司の日

栄養部 岡山 真子

NEWS
TOPIC

当院では、毎月一日と十五日を「サラダ巻き・稲荷寿司」の日としております。

病院内での日付感覚を食事によって感じていただきたいという思いから、月初めと半ばに巻き寿司の日をもうけております。

一人の調理師で約100人分の寿司を巻いています。ベテランの調理師により巻かれた寿司は、ご飯の固さ・酢飯の塩梅・見た目など完璧です。様々な制限が必要な治療食ですが、栄養素を調節し、多くの食種の方に巻き寿司を提供できるように努力しています。

食事とは入院生活の中で、数少ない楽しみの一つであると考えています。病室を訪問してかけてくださる「美味しかった」の言葉。食札に書かれているメッセージ。これらに栄養部一同いつも元気を頂いております。

今後も四季を感じられ、工夫を凝らした様々なメニューを提供していきたいと考えております。



開院記念式典

総務課 南谷 華

10月1日に開院記念式典が執り行われました。

平成2年10月の開院から今年で、34年を迎えました。式典では、透析チームとDMATが表彰されました。

また、今回は日頃から病院を支えてくださっている委託業者の皆様にもご参加いただき、林田院長が改めて感謝を伝えました。別企業ではありますが、病院の理念と目標を達成するために50名近くの方々が当院のために協力頂き、私たちを支えていただいていることを再認識しました。

医師の働き方改革を医療DXなど、大きく時代は変化しておりますが、済生会の理念と、地域医療に果たすべき役割は揺らくものではありません。これからも頑張る済生会人、日田病院の職員として頑張っていきたいと思いました。



NEWS
TOPIC

済生会日田病院 整形外科だより

整形外科部長 森 啓介
整形外科医長 國武 真史
整形外科医員 間部 泰章



日田玖珠医療圏には整形外科手術を行う医療機関が複数存在しています。

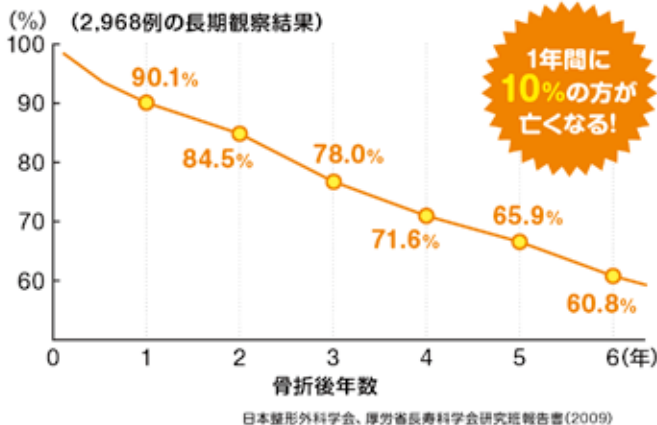
しかし、総合病院に準じる役割を担う整形外科は当院しかないのが現状です。そのため、当院では超高齢者の方、合併症を持たれた方、麻酔管理の難しい重症肥満を抱えた方、多発外傷の方（整形外科以外の外傷を合併した方）など他院では手術前後の管理の難しい方を中心とした手術が主となり、年間約400件前後の手術を行っております。また、最近では合併症を抱えた方で人工膝関節置換術を希望される方の手術も行っております。

ここで、手術全体の中で約20%を占めるのが高齢者の方の大腿骨近位部骨折（頸部骨折、転子部骨折）になり、脆弱性骨折というもので、これは骨粗鬆症に起因する骨折になります。

ここでみなさんの**骨粗鬆症**に対するイメージはどうでしょうか？



大腿骨近位部骨折例の生存率



海外での最新研究で

約**15%**

とされています

(JOSR2019)

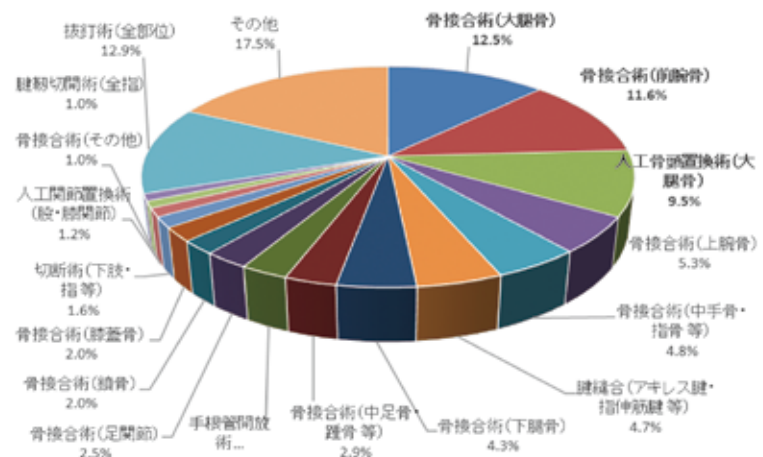


1年間に大腿骨近位部骨折を契機に亡くなっている方は約15%と骨折を起こした約6~7人に1人が亡くなっていることとなります。

これは癌での1年間の死亡率が約24%とされていますので、肉薄しています(癌はさまざまな種類があるので、それを考えると骨折を契機に亡くなっているのが多いようにも感じますね)。ですので、骨粗鬆症を放っておくと大腿骨近位部骨折の危険性が高まり、さらにその先の命の危険性も考えられるということになります。

その取り組みの一環として、当院では大腿骨近位部骨折手術を受けられた方の骨粗鬆症治療を入院中から開始、退院後はFLS (Fracture Liaison Service) 外来という骨粗鬆症専門外来(毎週水曜午後)を退院後約1年間行うことで転倒・再骨折予防に努め、患者さんの健康寿命が少しでも長くなっていただければと考えております。

外傷を中心とした様々な症例



最後になりますが、日田玖珠医療圏唯一の総合病院に準じる整形外科として地域の皆さんの少しでもお役に立てればと日々精進して参りますので、これからもよろしくお願い致します。



RELAY FOR LIFE in KUMAMOTO

リレーフォーライフ ジャパン in大分

2024年9月22日～23日大分スポーツ公園大芝生広場で開催された「リレーフォーライフジャパン2024大分(以下、RFLJ大分)」に参加してきました。RFLJ大分は、がんサバイバーとご家族・友人、がん診療・療養に関わる人々が1年に1度集まり、がん診療の発展とがんの撲滅を願い24時間交替で歩き続けるチャリティーイベントです。当院からは5年ぶりにチームで参加しました。前日から降った雨の影響で2時間遅れの16:00にサバイバースラップが始まりました。RFLJ大分の開始は、参加者が見守る中、がん患者さんやがん経験者が最初の1周を歩き、この日を迎えられたことを祝福します。次の2周目を降をハイタッチで参加者に繋ぎ24時間のリレーが始まります。1日目は雨の中のリレーとなりましたが、2日目はお天気もよく清々しい気持ちで最後のサバイバースラップを迎えることができました。今年のRFLJ大分には3,528名の参加があり、2,853,823円(9/23現在)の寄付金が寄せられたと実行委員よりご報告がありました。社会環境が変化してもがん患者さんやご家族のがんと向き合う日々は続きます。サバイバーが決して一人ではなく様々な想いを共有する場所として、また病気と戦うという勇気が湧いてくる場所として、RFLJ大分の活動に参加していきたいと思えます。



エンティテーブル

このテーブル席は「尊厳と名誉の象徴」でここに来ることができなかった方の席で、テーブルに置かれたものには意味があります。



連携クリニック紹介:009

医療法人石田記念会

日田リハビリテーション病院



当院は、私が整形外科医として済生会日田病院に勤務させていただいた中で日田、玖珠地域でのリハビリテーション施設の重要性を感じ、亀山町の産婦人科石田病院を上手町に移転の上、リハビリテーション専門病院として開院いたしました。済生会日田病院をはじめ他の医療機関で手術などの治療を受けた患者さんの回復を、紹介元と密に連携しながら支えてまいります。

40名の療法士が、入院では365日休みのないリハビリテーションを行い、退院後は通院で実際の生活環境に則したリハビリテーションによりご自宅での生活や職場、学校復帰、趣味やスポーツの再開を支えます。また介護保険で利用可能な通所リハビリ施設とご自宅に伺う訪問リハビリを併設していますので患者さんの年齢、病状、日常生活レベルに応じたリハビリテーションの選択が可能です。別掲の様に関連法人が高齢者施設を運営しており、自宅生活が困難な状況であれば当院での治療状況をもとに適切な施設入所のお手伝いを行います。ケアマネジャーの資格を持つ看護師が在籍していますので医療と介護に関するご相談にも対応可能です。

私自身は日本整形外科学会専門医として、外来で首、腰、手足などのけが、痛み、しびれ、骨粗しょう症などの診察、治療も行っています。原因、診断、治療についてわかりやすい説明を心掛けた上で、リハビリテーションの他に飲み薬、注射による治療や必要に応じた手術の提案、専門医療機関への紹介を行います。

職員一同で小児から高齢の方まで地域の全世代の皆さんの健康で尊厳のある生活のお手伝いをさせていただきます。

お困りの事がありましたらお気軽にお問い合わせください。

医療法人石田記念会 日田リハビリテーション病院

〒877-1353 大分県日田市上手町9

TEL:0973-23-8889 FAX:0973-23-8890 <https://hitariha.jp>

関連法人・施設

社会福祉法人 翠明会
特別養護老人ホーム 中ノ島園
デイサービスセンター なかのしま
特別養護老人ホーム ひた翠明館

特別養護老人ホーム 敬天荘
グループホーム 敬天
ケアハウス 大原の郷
介護保険サービスセンター なかのしま



理事長・院長：石田 漂太 先生

■理念

- 1 献身:私たちは健康を害したすべての人々に、常に温かな人間的配慮をもって対応し、平等に医療、看護、介護を提供します。
- 2 対話:私たちは対象となる人々が自己の健康状態や治療などについて知る権利、十分な情報を得たうえで医療や看護、介護を選択する機会を保障できるよう努めます。
- 3 調和:私たちは、一人ひとりの職員が互いを尊重し、思いやりの精神を忘れず、に、和やかな病院環境を創造します。

■診療時間

月～水・金	午前 8:30～12:30 午後 14:00～17:30 (初診の方は12:15、17:15まで受付)
木	午前 8:30～12:30 (初診の方は12:15まで受付、 午後は再来リハビリの方のみ)
土	午前 8:30～12:30 (初診の方は12:15まで受付)

■休診日 土曜日の午後・日曜・祝日



大分県済生会日田病院では、地域の医療機関との連携のため、地域医療連携ネットワークを運用します。

地域医療室 E-mail renkei@saiseikai.hita.oita.jp

TEL.0973-22-8738 FAX.0973-22-8830

■ 地域医療室は、地域の医療機関との緊密な連携を確保し、診療所と病院あるいは病院間での機能分担や機能連携を進め、住民の皆さんが身近な地域で適切な医療を受け入れられるよう、効率的な医療システムの構築に努めています。どうぞよろしくお願いいたします。

■医療情報連携ネットワーク [ID-Link]

(登録医療機関数 日田市19 玖珠郡4 中津市2) (令和5年度実績:97件)

連携可能項目:処方、注射、検体検査、画像オーダー、文書・レポート類、ノート、簡易サマリ

済生会日田病院での治療経過をより詳細かつ正確に紹介先の医療機関へ伝達できるよう、当院では医療情報連携ネットワーク [ID-Link]を用いた医療情報を円滑かつ緊密に行っています。なお、ご希望の医療機関の方はお申し付けください。



無料又は低額診療のご案内

医療費でお困りの方は、まず、ご相談ください。

済生会日田病院は、社会福祉法人の病院として、社会福祉法第2条第3項に基づき、**経済的な理由によって、必要な医療を受ける機会が制限されることのないように**、医療費の支払いに困っている方を対象に、診療費の自己負担額を減免（無料又は低額診療事業）しています。

●受診を控えたり、受診回数を減らすことのないように、まず、ご相談ください。

医療ソーシャルワーカーが相談に応じ、所定の手続き（面談・所得の確認等）を経て、本制度の適用について決定します。プライバシーは厳守します。

- 対象者例：①市町村県民税非課税世帯の方 ②市町村県民税均等割のみ課税世帯の方
③「限度額適用・標準負担額減額認定証」の適用を受けている方
④「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の適用を受けている方
⑤「就学援助制度」の認定を受けている方
⑥低所得者等の生活困難者（世帯収入が生活保護基準の1.5倍までの者）



(例) 日田市在住、70歳、一人暮らしの場合：1ヶ月の生活保護基準の1.5倍は97,800円となります。年金収入等がそれを下回っている場合は当制度の該当となる可能性があります。（但し、生活保護基準は家族構成等により変動します）
※上記は一例です。状況によって対象となる場合がありますので、ご相談ください。

利用方法：①から⑤に該当する方は関係機関からの証明書、認定証、通知書等をご提示してください。
⑥の方については、面談にて詳細な状況を確認いたします。
本人または成年以上のご家族等から、診療費減免申請書を提出していただきます。
院内の所定の手続きを経て、減免の可否について決定し、本人または成年以上のご家族等へ通知いたします。

※失業等により一時的に低所得となった場合やDV（配偶者からの暴力）を受け医療費の支払いが出来ない方、保険証が無い方でも外来診療費・入院診療費ともに相談に応じることが可能ですので、どうぞご遠慮なく医療相談員まで声をお掛けください。

令和6年度

巡回診療事業計画のお知らせ

無医地区名	診療所・時間	令和6年		
		10月	11月	12月
東羽田高花	高花公民館 13:45~15:15	15(火)	12(火)	10(火)
		29(火)	26(火)	24(火)
古 後	古後生活改善センター 13:45~15:15	22(火)	19(火)	17(火)

- ※身体のお悩みの方は、お気軽にお申出ください。
- ※健康保険証、医療受給者証（または高齢受給者証）を持参してください。
- ※病院の窓口で現金をお支払いいただくのと同様に有料です。

